

# 事前アンケートに基づく意見交換

# 事前アンケートに基づく意見交換（長浜市）

活用

ビジョンにおいて、田村駅周辺の琵琶湖岸緑地は活用エリアに位置付けられており、また、市としても田村駅周辺整備基本計画に、「湖岸緑地整備の促進」や「駅から湖岸までのオープンスペースづくり」、「湖岸における沿道サービスの立地促進」等の施策を記載して、びわ湖岸の活用を推進している。

## ・「Park(ing) Day2020」

1日限定で路上駐車スペースを小さな公園に変える「Park(ing) Day」。

2005年にサンフランシスコから始まったこの取り組みは、毎年9月第3金曜日に世界中の有志が自分たちの街で実践する、世界的なパブリックスペースムーブメントとなっている。令和2年度は、一般社団法人ソトノバの呼びかけで、全国6都市で開催。当市においては、公共空間の利活用を検討するきっかけにしたいと考え、企画を実施した。36団体の協力、157名の参加

## ・「田村駅周辺空間活用事業」

大学・企業・地元等が対話を重ねながら、地域の課題を共有し、共感できるイメージをもとに、空間を創造する社会実験を実施したもの。

滋賀文教短期大学、滋賀県立大学、長浜まちづくり株式会社、チャイルドハウス、田村町、中川造園、合同会社LOCO等の協力



## 成果

- ・施策を通じて、行政と関係者との事業イメージの共有を図ることができた。
- ・コロナ禍ではあったが、地域活性化の一助となった。
- ・地域住民と学生等との関わりを持つことにより、地域住民から感謝の声。

## 課題

- ・湖岸の活用をはじめ、様々な施策の具体化、地域住民の合意形成等、事業に対する理解を広げること。
- ・これまで実施した事業や、びわ湖岸緑地・田村山などのまちの魅力を映像として紹介することで、事業と地域資源に関する認知を高め、これまで以上に新たな人・活動を呼び込み、田村駅周辺整備地域の活性化につなげる。  
※市公式ツイッター等にて発信予定(7/1～)



# 事前アンケートに基づく意見交換（野洲市）

活用

保全

- ・マイアミ浜オートキャンプ場、ビワコマイアミランドで定期的なカヌー教室、陶芸教室、マルシェ

マイアミ浜オートキャンプ場、ビワコマイアミランドの運営主体は野洲市湖岸開発株式会社

- ・ヨシ群落再生、松林保全活動

ヨシの植栽、下草刈りをイベントとして実施

- ・びわ湖環境学習

琵琶湖の環境についての講座→学校の池でヨシ苗を育てる  
→琵琶湖にヨシ苗を植える

環境基本計画推進会議「水と緑・安心の野洲」(えこっち・やす)のプロジェクトとして実施

## 成果

- ・コロナ禍でのアウトドア人気に応えられた
- ・ヨシ帯が増えてきた

## 課題

- ・ヨシの利用方法の検討が必要
- ・琵琶湖に漂流するプラスチックごみが多い

# 事前アンケートに基づく意見交換（野洲市）

活用

保全

